

であいこうか

甲賀でがんばる“人”を紹介!

外国籍住民の方の力になりたい

高橋ファビオさん

今回は、ブラジル生まれの日系4世、高橋ファビオさんにお話を伺いました。高橋さんは、小学3年生のときに来日され、外国にルーツがあることによるさまざまな苦勞を乗り越え、現在はボランティア活動やブラジル料理の移動販売の経営者として活躍されています。



日本にやってきて、学生時代はどうか?

小学校では、言葉や文化がわからずとまどうことばかりで、いじめにも遭い、中学校では、敬語がわからず先輩とケンカになりました。いつになっても受け入れてもらえず、ブラジルに帰りたいと思うようになりました。そんなとき、人権学習で同じようないじめや差別を乗り越え、日本で会社を立ち上げられた在日コリアンの方から話を聞き、気持ちが変わりました。自分も日本で成功したいと思い、がんばって日本語や文化を覚え、日本人と積極的に情報交換しようと思いました。高校では、毎日勉強し、3年生のときには生徒会長も務めました。

現在はどんな活動をされていますか?

私とおなじように日本に来た外国の方を支援したいと思い、国際交流をめざすボランティアグループ「カリーニョ」で日本人にポルトガル語を教えたり、学校で講演をしたり、さまざまな活動をしています。また、現在、ブラジルを代表する料理「シュラスコ」の移動販売をし

ています。ブラジル料理のおいしさを日本の皆さんに知ってもらい、話題になることで、自然と日本にブラジルの文化が広がることを期待しています。そうすれば、日本に住む外国人の捉え方も変わるのではないかと思います。



◀セミナーで事例紹介する高橋さん

これからの目標は?

県内で1番のブラジル人経営者になることです。今後、外国籍住民の高齢化が問題となってきます。外国籍住民向けの採用募集の多くは、年齢制限があるので、その方たちが年をとったときに、仕事ができる環境をつくりたいと思っています。また、自分の世代で終わっては意味がないので、若い世代の支援にも力を入れたいです。

Deaie Koka

元気なまちかど

折り鶴で安全運転呼びかけ ～朝宮小 交通安全「折り鶴運動」～



▲ドライバーに折り鶴などを手渡す児童

朝宮小学校「折り鶴運動」が9月16日に行われました。この運動は、同校5・6年生の児童が、ドライバーの皆さんに安全運転を呼びかけるもので、今年で51年目を迎えました。児童は、警察や地域の皆さんの協力のもと安全を確認しながら、「安全運転お願いします」と1台1台声をかけ、ドライバーに折り鶴や手紙、学校茶園で摘んだ一番茶などを手渡しました。

ミシガン州3都市とオンラインで交流 ～甲賀市中学生交流事業～



▲オンラインで各家庭をつなぎ、交流する生徒たち

甲賀市とミシガン州3都市(デウィット市・マーシャル市・トラバースシティ市)の中学生のオンライン交流会が9月19日に行われました。2月28日から3月6日まで、ミシガン州の中学生が甲賀市を訪問する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、今回の交流会が開かれました。甲賀市の生徒は写真や絵などを画面に写すなど工夫をしながら、ミシガン州の生徒が本来体験するはずであった日本の中学校生活や文化について紹介しました。

「リアル忍者」を知り・学び・体感 ～甲賀流リアル忍者館プレオープン～



▲忍具の展示やプロジェクションマッピングを眺める来館者

観光インフォメーションセンター「甲賀流リアル忍者館」のオープニングセレモニーが9月20日に開催され、関係者などによるテープカットが行われました。当館は、忍の里プララを改修し、「リアル忍者」を知り、学び、映像や体験型展示により甲賀流忍者を体感できる施設として開館しました。訪れた人は、甲賀流忍者に関する古文書などの資料や忍具の展示、甲賀流忍者の活躍をまとめたプロジェクションマッピングなどに見入っていました。

市内ゲートボール愛好者の熱き戦い ～甲賀市長杯親善ゲートボール大会～



▲集中してボールを打つ参加者

第7回甲賀市長杯親善ゲートボール大会が10月7日、土山グラウンドで開かれました。この大会は、参加者同士の親睦や体力増進を図り、明るい地域づくりに貢献するために市ゲートボール連盟が主催しているものです。さわやかな秋晴れのこの日、市内30チーム約230人のゲートボール愛好者が集まり、チームで戦略を練りながら、白熱したプレーを繰り広げました。熱戦の結果、土山町の「前野東」が見事優勝に輝きました。

伊賀市

ふるさと芭蕉の森公園の紅葉



ふるさと芭蕉の森公園は、伊賀上野城を一望できるところに位置し、市民の憩いの場となっています。公園内には四季折々の樹木が植えられており、秋には約200本の紅葉が景色を彩ります。

また公園内には10基の芭蕉翁句碑が建てられていますので、芭蕉さんに想いを馳せながら散策してみたいかがでしょうか。

- 場所 ふるさと芭蕉の森公園(伊賀市長田)
- アクセス 名阪国道「大内IC」より車で約10分
- 問合せ 伊賀市都市計画課 ☎0595-22-9731

情報交流広場 となりまち



日本書紀編さん1300年の節目にあたり、日本書紀に登場する「日本武尊」とその妃「弟橘媛」のゆかりの地である亀山市では、2人にまつわるストーリーを紹介する企画展を開催しています。期間中には、3度展示替えも行います。ぜひ、お越しください。

- 日時 12月13日(日)まで 9時～17時
※火曜休館(祝日の場合は翌日)
- 場所 亀山市歴史博物館企画展示室(三重県亀山市若山町7-30)
- アクセス JR亀山駅から徒歩20分、名阪国道「亀山IC」から車で約10分
※新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用や手指の消毒などにご協力をお願いします。
- 問合せ 亀山市歴史博物館 ☎0595-83-3000

亀山市

日本書紀編さん1300年 「ヤマトタケル その愛と死」

観覧無料